



米の返礼品は舟形町産のみに限定！

ふるさと応援推進室長 米不足という理由で、納入業者から町外産の米を使用しているかというお話もいただきましたが、舟形町産の米だけを使用するようにお願いしています。

議員 ふるさと納税の返礼品の米については、舟形町産なのかチェックを行っているのか。

ふるさと納税

地域整備課長 5件の空き家を除去し、530万円を支出しています。

議員 令和6年度における空き家除去の実績は。

空き家対策

質疑応答

3月定例会
補正予算

住民税務課長 2月末までオス、メス合わせて65匹の手術を行いました。今年度は合計で71匹を見込んでいます。

猫不妊・去勢手術費

議員 令和6年度当初予算50万円に対し、20万8000円の追加予算が計上されているが、現在まで何匹の猫が手術を行ったのか。

観光費

議員 事業用器具費219万円計上されているが、どの施設の何の器具を購入するのか。

ふるさと応援推進室長 富長交流センター内にある加工所で使用している、調理した料理の粗熱を取るプラスチックという機器と、粗熱が取れたものを急速に冷凍・凍結するシヨックフリーザーという機器が故障し、現在使えないため購入を予定しているものです。

リサイクル推進事業

議員 23万円ほど減額になっているが、実施町内会や各種団体のリサイクル活動の回数、回収量が減ったため補助額を減額したのか。

住民税務課長

新聞紙や段ボールの重さ等によって変わる補助金ですが、昨年度と回収量は大きく変わっていません。当初計画時に多めに見込んでいたための減額補正です。

燃やせるごみ袋

議員 昨年の模擬議会で提案があり、一人暮らしの方のために有料ごみ袋の小サイズが販売されますが、個人商店閉店に伴い取り扱い場所の見直しが必要なのではないか。

住民税務課長

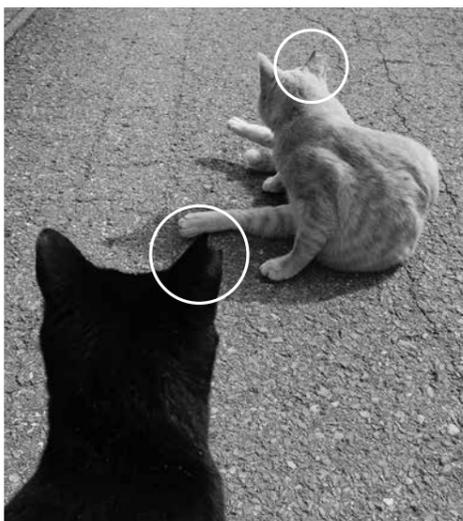
住民の利便性を考慮して、出張所や生涯学習センターでも取り扱いが可能かどうか検討します。

地域運営組織

議員 令和7年7月に舟形地区地域運営組織の立ち上げを計画しているが、舟形第1から第4町内会を対象にしているのか。

まちづくり課長

舟形本町の町内会限定ではなく、舟形地区連合町内会で、旧舟形小学校区をイメージした広範囲を想定しています。



去勢された証に耳をV字(桜耳)にされた猫

当初予算 気になる中身をピックアップ！

3月18日
グランドオープン

舟形町交流施設
「ふなぽん※」オープン

※「ふなぽん」の「ぽん(Pont)」は、町に住む東北農林専門職大の学生による「舟形元気プロジェクト」の提案により決定しました。フランス語で橋やつながり、交流を意味しています。



舟形地区に、地域の方々と大学生が気軽に集い交流する施設「ふなぽん」がグランドオープン。建物は地域の空き家をリノベーションしました。学生支援の集落支援員を配置し、学生の舟形町での生活をサポートしていきます。



POINT 東北農林専門職大学学生向けアパートは現在2号棟まで完成しています。令和7年度には3号棟、令和8年度には4号棟を整備予定で、さらなる賑わいの創出が期待されます。

5月頃
販売開始予定

燃やせるごみ袋に『小』を導入

イメージ	新たに導入する 小サイズ
<p>可燃大/容量: 45L 規格(mm): 450×800 販売価格: 1,000円 (1枚90円/20枚入り)</p>	<p>可燃中/容量: 30L 規格(mm): 500×700 販売価格: 1,000円 (1枚40円/25枚入り)</p>
	<p>可燃小/容量: 20L 規格(mm): 500×600 販売予定価格: 600円 (1枚30円/20枚入り)</p>

一人暮らしの大学生や高齢者の増加に伴い、燃やせるごみ袋小(20L)を導入するために、舟形町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正しました。



POINT 令和6年9月に実施された模擬議会において一般質問のあった内容が反映されました。

全議案の採決結果は8ページに掲載

第1回臨時会
2月10日
3月定例会
3月5日~12日

新たな交流の場に
舟形地区集落支援員3名採用

3月定例会は3月5日から12日まで8日間の日程で開かれました。一般質問では4名の議員が登壇し、町政運営や将来の展望をたどりました。町長提出議案は、令和6年度一般会計・3特別会計・下水道事業

会計の補正予算、条例の設定や制定、人事案件などで全議案を原案通り可決しました。令和7年度予算については、予算審査特別委員会を設置し慎重な審査を行い、その結果を本会議において承認しました。